



マンガでわかる 日常 英会話

作・田邊竜彦

6つのシチュエーションで
楽しみながらマスター!

はじめに

英語を話したいと思っても、「何をどう言えばいいのかわからない」と感じる人はとても多いです。

特に、学校で習った英語と実際の日常会話の間には大きなギャップがあります。

テキストに載っている例文を暗記するだけでは、実際に話しかけられたときに言葉が出てこないことも少なくありません。

この本では、マンガ形式の短い会話を使って、日常でよくあるシーンを英語でどう表現するかを学んでいきます。

旅行で道を尋ねるとき、レストランやカフェで注文するとき、買い物をするときなど、実際に使える表現を中心に紹介します。

マンガで流れをイメージしながら覚えることで、丸暗記に頼らず、自然な英語のやり取りを身につけられます。

英語を話すときに大切なのは、完璧さを求めるのではなく、相手に気持ちを伝えようとする事です。

シンプルな表現でも十分に通じますし、むしろそのほうが自然でわかりやすいことが多いです。

この本を通じて、気負わずに「まずは一言でも伝えてみる」自信を持ってもらえることを目指します。

さあ、一緒に日常英会話を楽しく学んでいきましょう。

トイグルEnglish
田邊竜彦

第1章

道案内



旅行者: Excuse me. (すみません)

日本人女性: Yes? (はい?)

旅行者: Could you tell me how to get to Shibuya Station? (渋谷駅への行き方を教えていただけますか?)

日本人女性: Sure! (いいですよ!)

日本人女性: Go straight and turn right at the second traffic light. (この道をまっすぐ行って、2つ目の信号を右に曲がってください。)

旅行者: Got it! (わかりました!)

旅行者: Thank you so much!

(ありがとうございます!)

日本人女性: You're welcome. Have a nice day!

(どういたしまして。良い一日を!)

【解説】

この会話は、旅行者に道を教えるときに使うシンプルで実用的なフレーズを紹介しています。旅行者から質問を受けたとき、慌てずに対応できるように、基本的な表現を覚えておくと役立ちます。

- ・ “Excuse me.” は相手の注意を引くときに使います。「すみません」と声をかけることで、会話を始めやすくなります。

- ・ “Could you tell me how to get to ~?” は「～への行き方を教えていただけますか」と丁寧に尋ねる表現です。行き先を変えれば、いろいろな場所への道を聞けるようになります。

・ “Sure!” は「いいですよ」と快く引き受ける返事です。親切な印象を相手に与えられます。

・ “Go straight and turn right at the second traffic light.” のように案内するときは、直進（go straight）、右に曲がる（turn right）、左に曲がる（turn left）、信号（traffic light）などの基本的な単語を組み合わせます。シンプルでも十分に伝わります。

・ “Got it!” は「わかりました」というカジュアルな表現です。旅行者が理解したことを伝えるときに便利です。

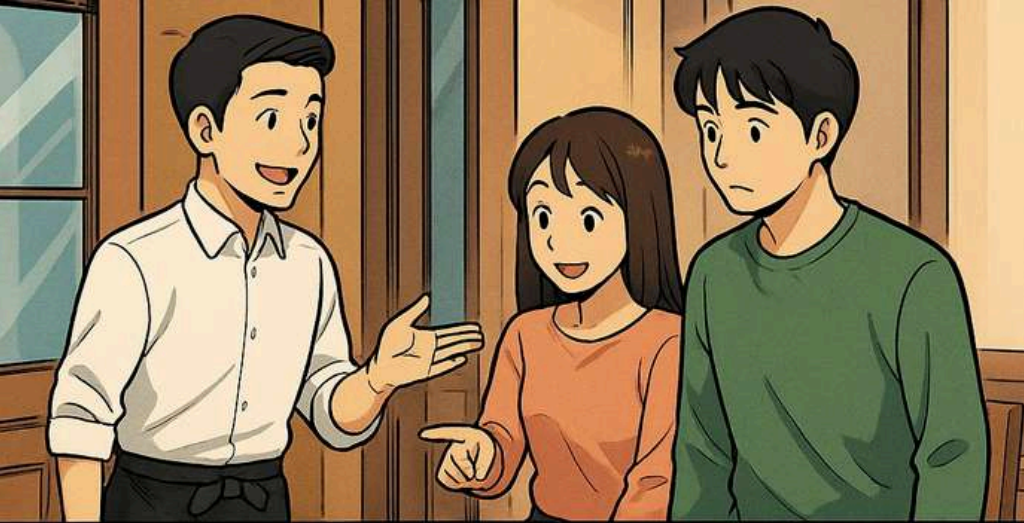
- ・ “Thank you so much!” はしっかり感謝を伝えるフレーズです。相手への敬意や好意を示すことができます。

- ・ “You’re welcome. Have a nice day!” は「どういたしまして。良い一日をお過ごしください」と返すことで、会話を明るく気持ちよく終わられます。

このような表現を練習しておくことで、外国人観光客に道を聞かれたときも落ち着いて対応できます。シンプルな英語でも気持ちは十分に伝わるので、安心して使ってみてください。

第2章

レストラン



Waiter: "Welcome! A table for two?"

(いらっしゃいませ！

お二人様でよろしいですか？)

Woman: "Yes, please."

(はい、お願いします。)

Woman: "I'll have this one, please."

(これをください。)

Waiter: "Excellent choice."

(素晴らしいチョイスですね。)

Waiter: "Here you are. Enjoy your meal!"

(お待たせいたしました。

どうぞお召し上がりください！)

Man: "Wow, it looks delicious!"

(わぁ、美味しそう！)

【解説】

この会話では、レストランでの注文から料理が運ばれてくるまでの自然なやり取りを紹介しています。

海外旅行や外国人客を接客するときにも役立つ表現が含まれています。

・ “Welcome! A table for two?” は「いらっしゃいませ。お二人様ですか」と店員がお客様を迎えるときによく使われるフレーズです。

人数を確認する表現を覚えておくと便利です。

・ “Yes, please.” は「はい、お願いします」と丁寧に返事をする表現です。レストランだけでなく、さまざまな場面で使えます。

・ “I’ll have this one, please.” は「これをください」という注文時の表現です。メニューを指しながら使えば、言葉に自信がなくてもスムーズに注文できます。

・ “Excellent choice.” は「素晴らしいチョイスですね」とお客様の注文を褒める言葉です。接客で使うと、丁寧にフレンドリーな印象を与えます。

・ “Here you are. Enjoy your meal!” は「お待たせいたしました。どうぞお召し上がりください」と料理を運ぶときに使う表現です。料理を渡すときの基本フレーズとして覚えておくくと便利です。

・ “Wow, it looks delicious!” は「わあ、美味しそう」と料理を見た感想を伝えるフレーズです。食事を楽しむ気持ちを素直に表現できます。

レストランでは、こうした短くて簡単な表現を組み合わせるだけで、自然な会話ができます。

店員として接客する場合も、お客として注文する場合も、シンプルな英語を自信を持って使うことが大切です。

第3章

カフェ



Panel 1

Customer (thinking): "This place looks nice. I think I'll stop in."

(この店、いい感じだな。ちょっと寄っていこう。)

Panel 2

Barista: "Hi there! What can I get for you?"

(いらっしゃいませ！ご注文は何になさいますか？)

Customer: "Just one coffee, please."

(コーヒーを一つください。)

Panel 3

Barista (off-panel): "Here is your coffee. Enjoy!"

(コーヒーです。どうぞごゆっくり！)

Customer: "Thank you."

(ありがとうございます。)

Panel 4

Customer (thinking): "Ahh... just what I needed."

(ああ…これを求めてたんだ。)

【解説】

この会話では、カフェでの注文から受け取り、飲むときの気持ちまでを自然に表現しています。旅行先や日常生活で気軽に使えるシンプルな英語を練習できます。

・ “This place looks nice. I think I’ll stop in.” は「この店、いい感じだな。ちょっと寄っていこう」と考えるときの表現です。自分の気持ちや計画を伝えるときに便利です。

・ “Hi there! What can I get for you?” は「いらっしゃいませ！ご注文は何になさいますか」とバリスタや店員がお客様に声をかける表現です。

フレンドリーな印象を与られます。

- ・ “Just one coffee, please.” は「コーヒーを一つください」とシンプルに注文するときに使います。数字やメニューを変えれば応用できます。

- ・ “Here is your coffee. Enjoy!” は「コーヒーです。どうぞごゆっくりお楽しみください」と渡すときの言い方です。短くても丁寧さを感じさせます。

- ・ “Thank you.” は「ありがとうございます」と感謝を伝える基本表現です。どんな場面でも使えるので必ず覚えておきたいフレーズです。

・ “Ahh… just what I needed.” は「これを求めてたんだ」と心の中で満足を表す表現です。自分の気持ちを素直に表現する練習にもなります。

カフェでの会話は、短いフレーズを組み合わせるだけで成り立ちます。こうした簡単な表現を覚えることで、実際に注文するときも落ち着いて対応できます。

第4章

買い物物



Panel 1

Customer (thinking): "What a lovely shop!"

(なんて素敵なお店！)

Panel 2

Shopkeeper: "Welcome! Feel free to look around."

(いらっしゃいませ！ご自由にご覧ください。)

Panel 3

Customer (to herself): "Oh, this vase is beautiful..."

(わあ、この花瓶きれい…。)

Panel 4

Customer: "I'll take this one, please."

(これをください。)

Shopkeeper: "Great choice! I'll wrap it up for you."

(いい選択ですね！お包みしますね。)

【解説】

この会話では、お店で商品を見て選び、購入するまでの流れを自然な英語で表現しています。ショッピングのシーンで役立つ基本的なフレーズを覚えることができます。

・ “What a lovely shop!” は「なんて素敵なお店！」と心の中で感動を表す言い方です。見たものの印象をそのまま表現するので、気持ちを伝える練習に役立ちます。

・ “Welcome! Feel free to look around.” は「いらっしやいませ！ご自由にご覧ください」と店員がお客様に声をかける表現です。お客様がリラックスできる雰囲気を作るために使います。

・ “Oh, this vase is beautiful…”
は「わあ、この花瓶きれい」と自分の気持ちを言葉にする表現です。お店で気に入った商品を見つけたときに自然に使えます。

・ “I’ll take this one, please.” は「これをください」と購入を伝えるフレーズです。指差しながら使うと、言葉に不安があってもスムーズに伝わります。

・ “Great choice! I’ll wrap it up for you.” は「いい選択ですね！お包みしますね」と店員がお客様を褒めつつ対応する表現です。お客様とのコミュニケーションを円滑にするために覚えておきたい言い方です。

こうしたシンプルなフレーズを覚えておくと、買い物シーンでも落ち着いて会話ができます。店員として使う場合も、お客様として使う場合も、優しいトーンで伝えることを心がけると良い印象を与えられます。

第5章

家族旅行

DEPARTURES



Panel 1

Dad: "Here we go! Our vacation starts now!"

(さあ行こう！僕たちの休暇が始まるぞ！)

Panel 2

Son: "Wow! Look, we're flying above the clouds!"

(わあ！見て、雲の上を飛んでるよ！)

Panel 3

Older Son: "Okay, everyone, smile for the camera!"

(よし、みんな、カメラに向かって笑って！)

Panel 4

Daughter: "I love our hotel room! The view is amazing!"

(このホテルの部屋、大好き！景色が最高！)

【解説】

この会話では、家族旅行での移動やホテルでの会話を自然な英語で表現しています。旅行中によく使う言葉や気持ちを伝える練習ができます。

・ “Here we go! Our vacation starts now!” は「さあ行こう！僕たちの休暇が始まるぞ」とワクワクした気持ちを表すフレーズです。家族を盛り上げるときにぴったりの言い方です。

・ “Wow! Look, we’re flying above the clouds!” は「わあ！見て、雲の上を飛んでるよ」と飛行機の中での感動をそのまま伝える表現です。周りに共有したい気持ちを素直に言葉にできます。

・ “Okay, everyone, smile for the camera!” は「よし、みんな、カメラに向かって笑って」と写真を撮るときによく使うフレーズです。

・ “I love our hotel room! The view is amazing!” は「このホテルの部屋、大好き！景色が最高！」と喜びを表現する言い方です。滞在先で感想を伝えるときに自然に使えます。

こうした表現を覚えておくと、家族旅行中の楽しい雰囲気や英語でもしっかり表現できます。気持ちをそのまま言葉にすることで、家族や友人とのコミュニケーションもより豊かになります。

第6章

ヨガ



Panel 1

Woman: "Hi, I'm here for the yoga class."

(こんにちは、ヨガのクラスに来ました。)

Panel 2

Instructor: "Welcome. Let's begin by focusing on our breath."

(ようこそ。まずは呼吸に意識を集中させることから始めましょう。)

Panel 3

Woman (thinking): "Ahh, this is so peaceful."

(ああ…すごく心が落ち着く。)

【解説】

この会話では、ヨガクラスでの挨拶やレッスンの始まり、そして参加者の感想を自然な英語で表現しています。リラックスした雰囲気伝えるフレーズを練習できます。

・ “Hi, I’m here for the yoga class.” は「こんにちは、ヨガのクラスに来ました」と受付やインストラクターに伝える表現です。レッスンに参加することを簡潔に説明できます。

・ “Welcome. Let’s begin by focusing on our breath.” は「ようこそ。まずは呼吸に意識を集中させることから始めましょう」とインストラクターがレッスンを始めるときの言い方です。落ち着いた指導をするときに役立ちます。

・ “Ahh, this is so peaceful.” は「すごく心が落ち着く」と心の中で感じたことをそのまま表現しています。リラックスした状態を素直に言葉にできます。

こうした表現を覚えておくと、
ヨガやフィットネスのクラスな
どリラックスを重視する場面
でも自然に会話ができます。

相手への声かけや自分の感想を
伝えることで、心地よいコミュ
ニケーションを築けます。

おわりに

おわりに

ここまで読んでいただき、ありがとうございます。この本では、日常生活で実際に使える英会話を、マンガ形式の短いやり取りを通じて紹介してきました。

旅行先で道を聞いたり、レストランやカフェで注文したり、お店で買い物をしたりと、どれも日常的で身近な場面です。

英会話を学ぶとき、多くの人が「正しく話さなければいけない」と考えてしまいます。

しかし、英語はコミュニケーションの手段です。完璧な文法よりも、相手に伝えようとする気持ちは何より大切です。

たとえ短くてもシンプルでも、自分の言葉で伝えることで会話はきちんと成り立ちます。

マンガを通じて場面ごとの流れをイメージしながら覚えることで、丸暗記に頼らずに自然なフレーズを使えるようになります。実際に声に出して練習し、少しずつ自信をつけていってください。

この本が、あなたが英語で一歩踏み出すきっかけになることを願っています。自分のペースで楽しく学び、実際の場面で「使ってみよう」と思える英語を身につけていきましょう。

トイグルEnglish

田邊竜彦